

血統表

コパノリッキー 栗毛 2010	ゴールドアリュール 栗毛 1999	サンデーサイレンス	Halo	Hail to Reason Cosmah
		ニキータ	Wishing Well	Understanding Mountain Flower
			Nureyev	Northern Dancer Special
			Reluctant Guest	Hostage Vaguely Royal
		ティンバーカントリー	Woodman	Mr. Prospector ブレイメイト
	コパノニキータ 栗毛 2001	ニホンピロローズ	Fall Aspen	Pretense Change Water
			トニービン	カンバラ Severn Bridge
		エンドスウィープ	ウェディングブーケ	リアルシャダイ アリーウイン
			フォーティナイナー	Mr. Prospector File
			Broom Dance	Dance Spell Witching Hour
ラッキーガール 栗毛 2010	サウスヴィグラス 栗毛 1996	Star de Naskra	Naskra Candle Star	
		ダーケスター	Minnie Riperton Cornish Prince	
		アイズオブユー 栗毛 1992	Blushing Groom	English Harbor Red God
			ブラッシングジョン	Runaway Bride Prince John
			La Griffe	Graffiti Raise a Native
	Bouffant	Alydar	Sweet Tooth Sir Gaylord	
		Coiffure	Style	

Mr. Prospector : S5×M5

種牡馬

コパノリッキー

- 2010年生 栗毛 日高産
- 競走成績 33戦16勝
東京大賞典 (G1)、フェブラリーS (G1) 2回、JBCクラシック (Jpn1) 2回、帝王賞 (Jpn1)
- 種牡馬成績 2018年から供用中
- 主な産駒 2021年に初年度産駒がデビュー



©サラブレッド・ブリーダーズ・クラブ

3歳1月の未勝利戦で初勝利を挙げると、続く500万クラスにも勝利し連勝。ヒヤシンスS3着を挟んで伏竜Sに優勝すると、続く兵庫チャンピオンシップを6馬身差で圧勝し、重賞初勝利。日本ダービーへ向かう予定だったが骨折が判明、休養に入った。4歳になりGI初出走となるフェブラリーSは直線で先頭に立つと後続を振り切り優勝。単勝最低人気の馬がGIを勝利し大きな話題に。以降はダート界の中心的存在として活躍し、GI/Jpn1を11勝し、10億円近い賞金を稼いだ。引退して種牡馬入りすると初年度から200頭近い繁殖牝馬を集める人気ぶり。ゴールドアリュールから出たダートチャンピオンとして、産駒にもダートでの活躍が期待されている。

Famiy

- 母** ラッキーガール (10 *サウスヴィグラス) 南関東 (公) 3勝。本馬は第5仔。産駒
 トリマゴラッキ (16 牝栗スマートボーイ) 東海 (公) 11勝, 中京ベガスターC (D1600m), マイル争覇
 | 2着, 新春ベガサスC 2着, 若草賞3着, ㊟
 ダンディーヴォーグ (17 牡青鹿*ヴィットリオドーロ) 南関東 (公) 8勝, 川崎スパーキングスプリント2着, ㊟
 スマイルザロック (18 牝栗スズカコーズウェイ) 南関東 (公) 1勝, ㊟
 ラッキーミーティア (19 牝栗スズカコーズウェイ) 北海道 (公) 1勝, ㊟

- 祖母** *アイズオブユー (92 *ブラッシングジョン) 加国産, 4勝, 東雲賞, 長良川特別。産駒
 グランドエナジー (牝*フレンチデピュティ) 1勝, フェアリーS-JPN34着。産駒
 | **ビッグバン** (牡ネオユニヴァース) 北海道 (公) 4勝, 北海道2歳優駿-JPN3, プリダーズゴール
 | | ドジュニアC, サンライズC, 高知 (公) 3勝
 | ハイパーチャージ (騾ステイゴールド) 3勝, 南関東 (公) 2勝, 岩手 (公) 8勝, みちのく大賞典3着, ㊟
 セッカチクイーン (牝スズカマンボ) 東海 (公) 6勝。産駒
 | **ジェッシージェニー** (牝ストロングリターン) 1勝, 南関東 (公) 2勝, 石川 (公) 1勝, 読売レディ
 | | ス杯, 東海 (公) 1勝, 秋桜賞, 佐賀 (公) 1勝, 佐賀ヴィーナスC, ㊟
 トーホウベルサイユ (牝*シンボリクリスエス) 東海㊟1勝

- 曾祖母** ブーフアアントBouffant (85 Alydar) 北米1勝。産駒
 シークレットアリー-Secret Aly : 英8勝

- 四代母** クワーフェア Coiffure (73 Sir Gaylord) 仏1勝, クロエ賞-G32着。**スピットカール** Spit Curl (アラバマS-G1), **ダイヴァー** Diver (セネカH-G3) の母, **ホオキバウエーブ** (オールカマー-JPN2), **ゴールデンインディゴ** Golden Indigo (Premio Villa Borghese-L), **オーキースタイル** Okie Style (Prairie Meadows Freshman S) の祖母, **マルカフェニックス** (阪神C-JPN2), **ヒラボクロイナル** (青葉賞-JPN2) の曾祖母

ブルードメアサイアー

サウスヴィグラス

- 1996年生 栗毛 米国産
- 競走成績 JBCスプリント (G1)、根岸S (GIII) 2回、北海道SC (GIII) 2回
- 主な産駒/母の父として: ヒカリオーソ (川崎記念2着)、アベニンドリーム (北海道2歳優駿2着)、コパノキャリア (ビギナーズC) / 父として: サブジュニア (JBCスプリント)、コーリンベリー (JBCスプリント)、ヒガシウィルウィン (ジャパンダートD)、ラブミーチャン (全日本2歳優駿、東京盃)、ナムラタイタン (武蔵野S)